

令和5年度主任児童委員研修会

開催要項

〈主任児童委員制度創立30周年〉

○趣 旨

少子・人口減少社会において、児童虐待、いじめ、不登校、ひきこもり、子どもの貧困、ヤングケアラーなど地域住民の抱える生活課題がさらに複雑化・多様化しており、子育て家庭における養育力の低下や、育児不安が増す中、主任児童委員には、地域の身近な相談役・つなぎ役としての期待が高まっています。

また、令和5年4月にこども家庭庁が創設され、主任児童委員制度創立30周年を迎えるなど、子ども分野における主任児童委員、児童委員活動がより注目されています。

そのような中、子どもや子育て家庭をめぐる諸課題を通して、主任児童委員活動の理解を深めることを目的として本研修会を開催いたします。

○主 催

群馬県 群馬県民生委員児童委員協議会

○後 援（予定）

群馬県社会福祉協議会

○日 時

令和6年2月7日（水）

13:30～15:15（受付 13:00～）

○会 場

群馬県 JA ビル 大ホール

（〒379-2147 群馬県前橋市亀里町 1310 番地/Tel：027-220-2530）

○定 員

400名

○参加対象者

主任児童委員、市町村民児協事務局職員等

○日 程・内 容

13:00

13:30

13:45

15:15

受付	開会	講義	閉会
----	----	----	----

【講義】テーマ「発達障害の理解と対応」（90分）

講 師：群馬大学医学部付属病院 小児科 非常勤 岡田 泰典 氏

【講師プロフィール】

平成3年群馬大学医学部を卒業。

同年 群馬大学小児科学教室に入局。

入局後は、小児循環器科医として群馬大学付属病院、群馬県立小児医療センターに勤務。

平成15年より館林厚生病院小児科に勤務、地域医療に従事する傍ら、岡田こどもクリニック副理事長を兼任し発達障害を抱える児童の地域での課題に取り組むようになる。

平成21年より群馬大学医学部小児科講師となる。

更にその取り組みを県内に広げようと臨床活動を行っている。

平成27年度より NPO 法人 SUN-Tatebayashi を立ち上げ、館林市発達障害者指導者育成事業として、発達障害をお持ちの方に対してエビデンスのある療育を提供できる人材育成する事業に取り組んでいる

○参加申込

- (1) 各市町村民児協で取りまとめ、別紙「参加申込書」により、1月31日(水)迄に県社協地域福祉課あてにお申し込みください。
- (2) 参加申込書の個人情報については、群馬県社会福祉協議会個人情報保護規定に従い、研修事務及びこれに関する業務の範囲内で使用します。

○申込み・お問い合わせ先

群馬県民生委員児童委員協議会

群馬県社会福祉協議会 地域福祉局地域福祉課内（担当：高井・小林）

〒371-8525 前橋市新前橋町 13-12

T E L: 027 - 255-6032 / F A X: 027-255-6173

E メール: minjikyo@g-shakyo.or.jp